

12月18日(水) グレンコ・アンドリーさんによる特別授業を行いました。

12月18日(水)に3年次公民科選択の生徒を対象として、我が国で活躍するウクライナ人国際政治学者のグレンコ・アンドリーさんによる特別授業を行いました。ウクライナのたどった歴史、侵略を受けるウクライナの現状や、日本とウクライナの関係の深まりなどについて、ウクライナ人の視点による話を聞きました。受講した生徒から非常に大きな反響がありました。



〈生徒の感想〉

「平和を望むウクライナの勇気ある行動(1996年に核兵器を放棄)が、自国に不利益につながってしまうことが、世界の当たり前になってしまったら、平和な世界は訪れないと思います。」

「ロシアとの戦争が起こるまではウクライナという国を知らなかったのですが、どんな歴史があったのかを知って驚いたし、はやく戦争が終わって欲しいと思った。ただ、それが難しいこともよく分かった。」

「メディアでは間違った情報も混ざっているのですが、グレンコ・アンドリーさんから見た真実(ウクライナの現状)を知ることができてよかったです。」